

平成26年度 新人看護職員教育計画

研修名	目的	目標	内容	時間	開催日
新人研修	当院の組織の一員として自覚をもち基本的看護が実践できる。	1. 看護部の理念や方針を理解し、看護職員としての自覚をもつ。 2. 看護に必要な共通の知識・技術をもつ。	《新採用時研修》 ①講義 ②演習	8:30～17:15 13:00～16:00	4月3・4・7日 4月16日 4月24日
		1. リアリティショックが軽減できチームの一員として看護する喜びが見出せる。 2. 安全に留意した援助の重要性が理解できる。	《3ヶ月研修》 ①講義 ②グループワーク	1日 9:00～16:30	6月10日 6月16日
		1. コミュニケーション(対人関係)について学ぶ。 2. 感染予防に留意した援助の重要性が理解できる。	《8ヶ月研修》 ①講義 ②グループワーク	1日 9:00～16:30	11月11日 11月17日
		1. 1年間の振り返りを行い、2年目の課題を明確にする。 2. ケーススタディについて学ぶ。 3. 点滴静脈注射に対する知識・技術を学ぶ。 4. 目標管理の実際を知る。	《1年目研修》 ①1年の振り返り ②講義 ③演習 ④目標管理の説明	1日 9:00～16:45	2月16日 2月23日
2か月間 ローテーション 研修	新採用者が大阪厚生年金病院の臨床現場に、より円滑に適応できる基本的看護の知識・技術を習得する。	ICU：急性期にある患者の基本的看護を習得し、各部署の看護展開に活用できる。		ICU：3週間	6月2日 ～1月23日
		脳外科病棟：ストロークユニットにおけるチーム医療を理解し、病棟看護師の役割を学ぶ。		脳外科：2週間	
		手術室：周手術期における手術看護の実際を学び、各部署の看護展開に活用できる。		手術室：1週間	
		治療検査部門：治療検査部門の看護を体験し、各部署の看護展開に活用できる。		外来・血液浄化センター等2週間	
看護倫理	人間の生命と人間としての尊厳及び権利を尊重し	《レベルⅠ》 倫理の基礎的知識を理解できる。		13:30～14:30	4月3日
看護記録	情報開示に対応でき、看護実践の見える記録が書ける。	当院の看護記録マニュアルに沿って看護記録が書ける	①講義 ②演習（6グループ） *8週間研修オリエンテーション	②13:00～16:30	5月20日 5月22日 5月29日
看護過程	看護過程を正しく理解し看護診断能力を身につけ患者の個別に応じた看護	《看護過程Ⅰ》 事例を通し、看護診断が導き出せる。	①講義 ②演習	①17:00～18:30 ②13:00～16:30	6月13日 6月19日 6月26日
救急看護	救急場面における看護の役割を習得できる。	《レベルⅠ》 BLSを理解し実践できる。	①講義 ②実習	①8:30～12:00 ②13:00～16:30	4月24日
フィジカルアセスメント	患者の全身を正しくアセスメントできる能力を習得する。	《レベルⅠ》 フィジカルアセスメントの目的と意義、必要な基本的技法を習得できる。	①講義		2か月間 ローテーション研修時

平成26年度 新人看護職員教育計画

コミュニケーションスキル	《レベルⅠ》 看護者として行動する為のコミュニケーション技法を学び、日々の看護ケアに活かすことができる	1. コミュニケーションの原理・原則を理解する。 2. 看護職者としてのコミュニケーション技術を学び、日々の看護ケアに活かすことができる。	8ヶ月研修に含む	新人研修時に含む (8か月目研修)	
コアレクチャー	1. 基本的技術としてフィジカルアセスメントの方法を理解する。 2. 各科共通している臨床看護技術、医療機器について学ぶ	1. フィジカルアセスメント：呼吸状態の観察 2. フィジカルアセスメント：意識レベル・麻痺状態の観察 3. フィジカルアセスメント：循環動態の観察 4. 心臓の解剖生理と心電図 5. 麻酔 6. 水・電解質バランスと血ガスデータの見方 7. 血液透析 8. 糖尿病と血糖コントロール 9. 高齢者・認知症看護 10. がん看護 11. 緩和ケア 12. 退院調整 13. 栄養障害	前期 16:00～ 17:00 後期 16:00～ 17:30	4月10日 4月17日 4月23日 4月28日 5月7日 5月14日 5月21日 5月29日 9月 10月 11月 12月 1月	
看護研究	看護の質的向上を目的とした看護研究に取り組める。	《看護研究Ⅰ》 1. ケーススタディを学び、事例検討に取り組むことができる。 2. 事例を発表することができる。	①講義 ②事例発表会	1年目研修に含む	